

公開シンポジウム

教師の仕事その実態と魅力

—HATOプロジェクト教師の魅力調査から—

主催：愛知教育大学 北海道教育大学
東京学芸大学 大阪教育大学
HATO教員の魅力プロジェクト

教師の仕事の魅力はどこにあるのか、教師の仕事の実態や使命、期待の様子を明らかにしつつ未来を展望することを目的に、四大学の共同により、小中高校の先生に全国調査を行いました。その結果は、現在の困難の状況を示すだけでなく、今後の教師教育や教師としての成長の筋道や希望について多くの示唆が得られるものとなりました。長時間の勤務や教育への期待が多様化する中で、教師としてこれから期待される力量や学校システムの改善の方向を考えるデータとなっています。この結果を多くの教育関係者の方々、広く市民の方々とも語り合いたいと思います。

日時：2016年2月13日(土) 13時30分から16時30分

場所：名古屋都市センター 特別会議室

(金山南ビル内14階、JR金山駅、名鉄金山駅、地下鉄金山駅より徒歩2分)

会場電話 052-678-2200

報告タイトル及び報告者

「教員の業務における課外活動指導の位置づけについて」

石澤 伸弘 (北海道教育大学 准教授)

「教師の仕事のイメージと実態」

片山 悠樹 (愛知教育大学 講師)

「教師の教職観と自己像」

金子 真理子 (東京学芸大学 准教授)

「大学教育の意義についての教師の意識」

高橋 一郎 (大阪教育大学 准教授)

司会

子安 潤 愛知教育大学 教授

武 寛子 愛知教育大学 講師

参加費無料

問い合わせ先：愛知教育大学 研究推進部研究連携課プロジェクト管理担当 TEL：0566-26-2417

本事業は、文部科学省国立大学改革強化推進補助金「大学間連携による教員養成の高度化支援システムの構築 —教員養成ルネッサンス・HATO プロジェクト—」の助成を受けたものです

